



海上保安庁

令和2年11月25日

西之島の火山活動について（11月24日観測）

1. 火山活動の状況

11月24日午後、第三管区海上保安本部羽田航空基地所属航空機により、西之島の火山活動の観測を実施しました。

詳細は以下のとおりです。

【観測結果】

- ・火山灰や噴石を含む噴煙の放出は確認できなかった。
- ・中央火口丘内壁が高温の状態であった。
- ・中央火口丘内壁及び火口縁の複数箇所から白色噴気が認められた。
- ・西之島の西岸～南岸～東岸にかけて茶褐色の変色水が分布していた。

2. 航行警報

引き続き西之島の半径 1.4 海里以内を噴火による影響が及ぶ警戒範囲として、付近航行船舶に注意を呼びかけるとともに、火山ガスに対しても注意を呼びかけています。

また、2月4日に変色水が確認された西之島の南方5海里付近についても、引き続き付近航行船舶に注意を呼びかけています。

3. 東京工業大学理学院火山流体研究センター 野上健治教授（観測機同乗）のコメント

8月末に噴火活動が一旦休止していたが、火口底、火口内壁及び火口縁からの噴気が認められ、噴火活動が再び活発化している可能性がある。

島の南側には濃褐色の変色水が広範囲に分布しており、酸性度の高い（pHが低い）火山性熱水が大量かつ広範囲に湧出しているとみられる。

過去に同様な変色水が観測された時（※）と比較してもその規模は非常に大きく、マグマからの高温の火山ガスの放出が続いていると推測される。

（※2013年の噴火開始直後及び2014年8月の溶岩が大量に流出する直前）

4. その他

当庁が実施した調査結果は、随時、海上保安庁海洋情報部HPの「海域火山データベース」にて公開しています。

Web アドレス : <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/GIJUTSUKOKUSAI/kaiikiDB/list-2.htm>



图1 西之島 全景 (2020年11月24日 13:57 撮影)



图2 中央火口丘 (2020年11月24日 13:57 撮影)



図3 火口 (2020年11月24日 13:59撮影 赤外線画像)

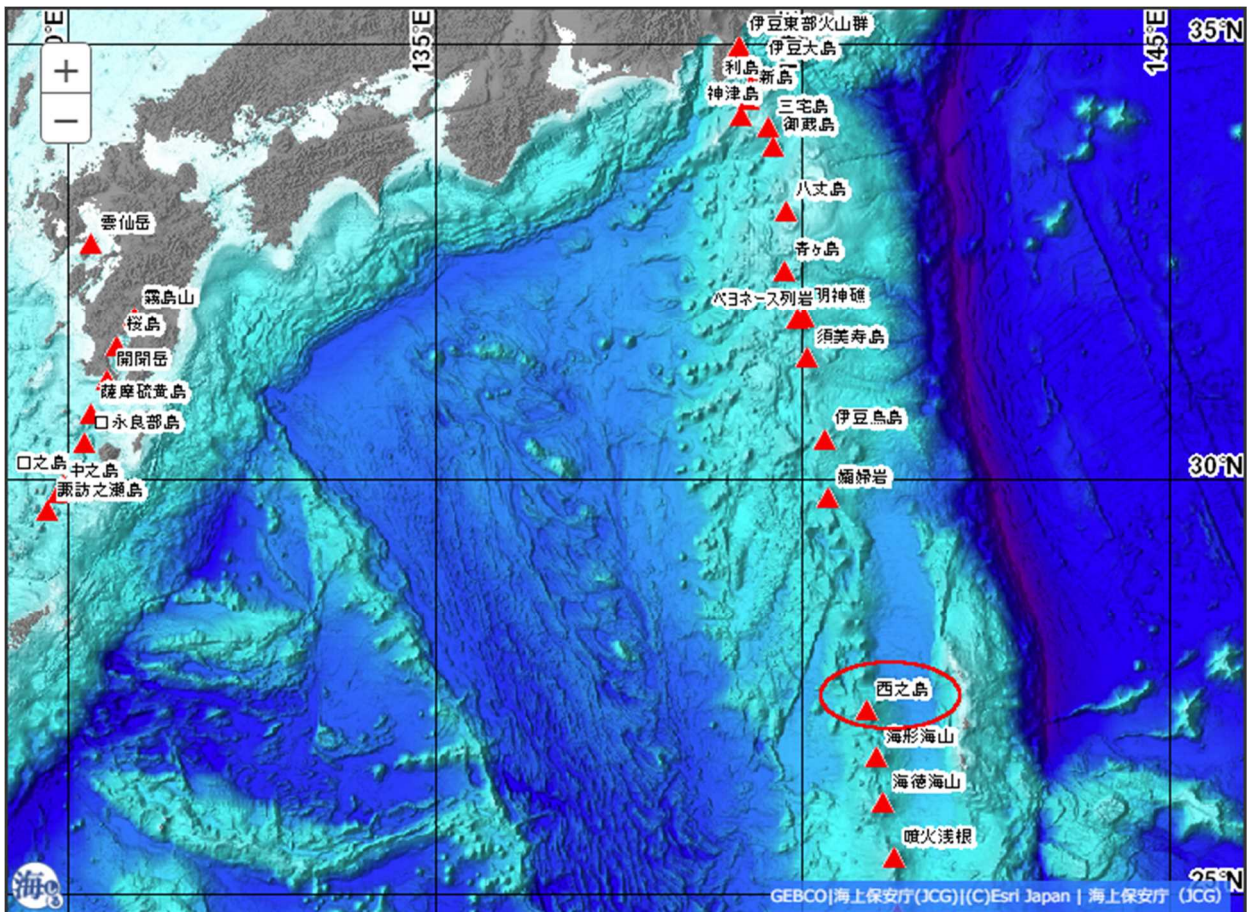


図4 西之島の位置

出典：海洋状況表示システム

Web アドレス：<https://www.msil.go.jp/>